

令和8年度 武蔵村山市 保育所等入所のしおり

令和8(2026)年4月～令和9(2027)年3月入所

令和8(2026)年4月1日入所申込み受付期間

1次: 令和7年12月 1日(月)～令和7年12月15日(月) 結果・・・令和8年2月上旬頃

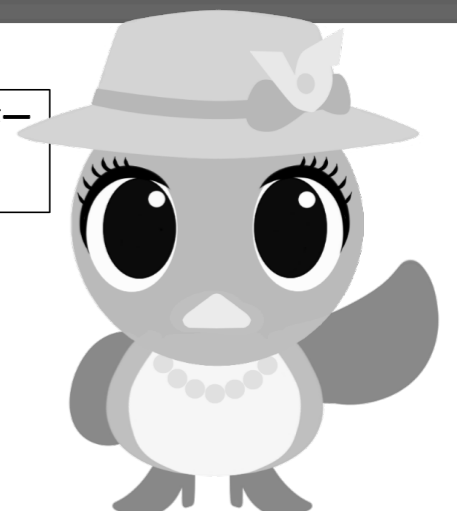
2次: 令和8年 2月 2日(月)～令和8年 2月20日(金) 結果・・・令和8年3月上旬頃

令和8(2026)年5月1日以降の入所申込み受付期間

入所希望月の前月1日から15日 結果・・・20～25日頃
(15日が土・日・休日の場合は前開庁日までが受付期間です。)※詳細は2ページを御覧ください。

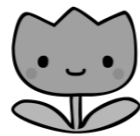
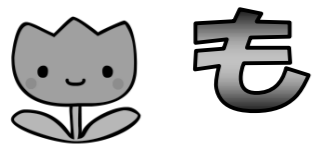


武蔵村山市広報キャラクター
【Mジロ&Mザベス】



令和8年4月募集状況	令和8年5月以降の募集状況	市内認可保育所等一覧
 ※令和8年2月末までの公開となります。		

武蔵村山市
子ども家庭部 子ども育成課保育・幼稚園係
〒208-8501
武蔵村山市本町一丁目1番地の1
TEL 042-565-1111 (内線183・184・189)



ページ

☆ 保育所等入所申込みのながれ	1
1 保育所等について	2
2 入所の申込み	2
3 障害児・特別な配慮を要するお子さまの受け入れ	4
4 保育所等に入るには	5
5 保育年齢及び保育の実施期間	5
6 保育所等を利用できる時間(保育必要量)について	6
7 延長保育について	6
8 入所の申込みに必要な書類	7
9 入所の決定及び結果について	9
10 利用調整について	10
11 入所後の変更(認定等の変更)	13
12 よくある質問	13
☆ 入所申込み時の注意事項	16
☆ 提出書類の確認	16
☆ 幼児教育・保育の無償化について	17
☆ 市内認可保育所等一覧表	18
☆ 市内認可保育所等位置図	19
13 その他保育サービスについて	20
☆ 《記入例》教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書兼保育児童台帳	21
☆ 《記入例》保育所等入所児童健康等調査票	23
☆ 《記入例》保育所等入所申込みに係る同意書	24
☆ 《記入例》課税状況調査等同意書	24



保育所等入所申込みのながれ



【保活ワンストップポータルサイト】

事前見学

入所を希望する園の事前見学をおすすめいたします。見学は園に直接電話、または上記 QR コードからオンラインで予約ができます。

保育の必要性及び提出書類の確認

保育の利用を必要とする理由によって、提出書類が異なります。(16ページ参照)

入所のお申込み

期日内に提出書類をそろえて、提出してください。保育の必要性が確認できない場合はお申込みできません。(7～9ページ参照)

保育認定の決定

保育認定が決定されると保護者に認定証が送付されます。(認定証は9ページの入所内定・保留の通知に同封します。)

選考(入所判定会議)

承諾(内定)

4月申込み・・・入所承諾通知を発送します
5月以降の申込み・・・電話連絡します

内定した保育所等と面談

(保護者から直接内定した園に連絡し、面談してください。)

入所決定

入所

慣らし保育の実施

各保育園では、必ず慣らし保育を実施しています。保育園によって慣らし保育の内容、期間等の取り扱いは異なりますので、事前に利用を希望する園に御確認ください。

また、児童の月齢・年齢・保育歴などの状況に応じて、内容・期間等の取り扱いが異なる場合があります。

入所後に手続きが必要となる場合

保育園を退所するとき、転出(転居)するとき、住所・氏名に変更があったときは手続きが必要となります。

(詳細は13ページを御覧ください)

保留(待機)

入所保留通知を発送します

<保留(待機)後の留意事項>

発送後の翌月から待機児として令和8年3月入所まで毎月、入所判定会議にかけていきます。

- ・入所保留通知書の送付は、申込み初回時の1回のみです。
- ・欠員が生じ、入所が内定した場合には、御連絡します。
- ・申込みを取り下げる時は、手続きが必要です。
- ・希望する園を変更したい時は、手続きが必要です。

(15ページ参照)

4月一次募集の受付について

- 例年、受付初日から1週間程度は窓口が大変混雑しております。分散に御協力くださいますようお願いいたします。
- 記入の方法や御不明な点がある場合は、なるべく4月一次募集の受付期間前にお問い合わせください。
- 昼(正午～13時まで)・夜間(木曜日のみ19時まで)も受付は行っていますが、当番制を取っているため職員が少なくなります。受付に時間がかかる場合がありますが、御理解くださいますようお願いいたします。
スムーズな受付をするためにも、御理解、御協力をお願いいたします。

1 保育所等について

保育所等の利用は、保護者が就労等により保育にあてられない時間のみとなります。保護者のいずれかが保育が可能な時間は家庭で保育をしてください。

保育施設	保育年齢	内容	市内施設数
認可保育所	0～5歳児※ ¹	保護者の就労、病気又は看病などの理由で、家庭で十分な保育ができない場合、保護者に代わって児童を保育する施設です。	12施設
認定こども園※ ² (幼保連携型)	0～5歳児※ ¹		1施設
小規模保育事業所	0～2歳児※ ¹	0～2歳児クラスの児童(定員18人)を対象に、家庭に近い環境できめ細かな保育を行います。 3歳児クラス以降(卒園後)も保育所等の継続利用を希望する場合は、連携施設※ ³ 又はその他の認可保育所等に転園申込み※ ⁴ が必要です。	1施設

※1 施設によって受入開始の月齢や保育年齢が異なります。詳細は18ページを御覧ください。

※2 幼稚園区分へのお申込みや問合せは、直接園へご連絡ください。

※3 連携施設は、むらやま幼稚園、育成会ひまわり保育園、育成会めぐみ保育園の3園です。

※4

3歳児クラスで入所を希望する施設	申込み方法
○むらやま幼稚園	幼稚園に直接お申込みください。
○育成会ひまわり保育園 ○育成会めぐみ保育園 ◇その他の認可保育所または認定こども園	市に転園申込みが必要です。2歳児クラスの秋頃に市から案内を配付します。なお、優先的に利用調整を行います。希望者が多数いる場合は御希望に添えないこともありますので御留意ください。

2 入所の申込み

入所の可否は、お申込みの順番で決定するものではありません。

保育所等に入所を希望する方は、次の①から④までのいずれかにより、各受付期間内に「8入所の申込みに必要な書類」(7ページ)を用意し、お申込みください。

いずれの方法でも、希望者が多く定員等の関係から入所できない場合(待機)もあります。

【提出方法】

- ・市役所子ども育成課の窓口へ提出
- ・郵送 ※普通郵便ではなく、必ず追跡可能な簡易書留等で送付してください。
- ・電子申請(ぴったリサービス) ※マイナンバーカードが必要になります。

① 4月1日に入所を希望する場合

受付期間	1次: 令和7年12月 1日(月)～令和7年12月15日(月)
	2次: 令和8年 2月 2日(月)～令和8年 2月20日(金)
受付時間	8:30～17:15(月、火、水、金曜日) 8:30～19:00(木曜日のみ)

② 5月以降に入所を希望する場合

受付期間: 入所希望月の前月1日から15日まで(15日が土・日・休日の場合は前開庁日まで)

5 / 1 入所	4 / 1 ～ 4 / 15	11 / 1 入所	10 / 1 ～ 10 / 15
6 / 1 入所	5 / 1 ～ 5 / 15	12 / 1 入所	11 / 2 ～ 11 / 13
7 / 1 入所	6 / 1 ～ 6 / 15	1 / 1 入所	12 / 1 ～ 12 / 15
8 / 1 入所	7 / 1 ～ 7 / 15	2 / 1 入所	1 / 4 ～ 1 / 15
9 / 1 入所	8 / 3 ～ 8 / 14	3 / 1 入所	2 / 1 ～ 2 / 15
10 / 1 入所	9 / 1 ～ 9 / 15		

※ 毎月初旬と中旬の2回、翌月入所分の空き状況を市ホームページに掲載、更新します。



③ 武蔵村山市外の保育所等を希望する場合

	転出予定あり	転出予定なし
書類提出先	転出先自治体	武蔵村山市子ども育成課窓口※
提出書類	転出先へ御確認ください。	申込を希望する自治体へ御確認ください。

※書類を武蔵村山市子ども育成課に提出する場合は、申込先自治体の締切期限の7日前までに提出してください。

④ 市外にお住まいで武蔵村山市の保育所入所を希望する場合



区分	利用調整について	申込条件	申込書類の提出先	「8 入所の申込みに必要な書類※ ¹ 」(7ページ)以外に別途必要な書類
武蔵村山市に転入予定のある方	市内在住者と同様の判定を行います。 (1次から受付)	入所希望月の前月末日までに武蔵村山市内に転入すること	武蔵村山市子ども育成課※ ²	みなし市民申立書※ ³ と併せて、「賃貸借契約書」や「売買契約書」など転入予定のわかる書類の写し※ ⁴ を添付してください。
武蔵村山市内の保育所等で就労中又は就労予定※ ⁵ の方		両親のいずれかが武蔵村山市内の保育所等で就労又は就労予定であること	転入予定の有無により提出先が異なりますので、武蔵村山市子ども育成課までお問い合わせください。	
武蔵村山市に転入予定のない方	市内に居住する児童の利用調整終了後、定員に余裕がある場合のみ入所が可能です。 (2次から受付)	申込み時点で、両親のいずれかが武蔵村山市で1か月48時間以上就労実績※ ⁶ があること。 <div> <div>4月入所 2月中に48時間以上就労見込がある場合も含む。</div> <div>5月以降入所 入所希望月の受付期間内に就労開始する場合も含む。</div> </div>	お住まいの市区町村	

※1 書類は、お住まいの市区町村の書類でも構いませんが、別途必要な書類がある場合がありますので事前に子ども育成課にお問い合わせください。

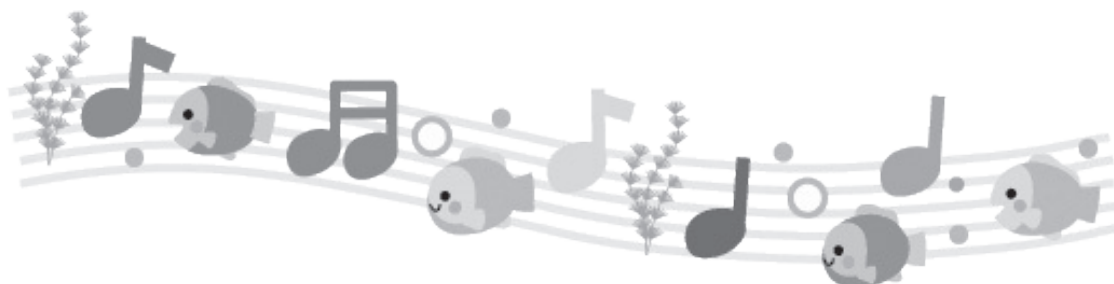
※2 保護者及び入所を希望するお子さまの現住所がわかる書類（マイナンバーカード等）の写しを添付してください。

※3 みなし市民申立書は、武蔵村山市のホームページからダウンロードできます。

※4 4月1日入所の1次申込時点で転入先の住所が未定の場合は、検討中の物件の間取り等でも受付可能です。住所が武蔵村山市内であることが分かる書類を御用意ください。

※5 市内認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所に就労又は就労予定であり、かつ、保育士、栄養士（管理栄養士含む。）、調理師、看護師又は保健師のいずれかに該当する場合に限ります。

※6 横田基地内の事業所での就労は対象外です。



子育てワンストップサービスによる保育所入所の電子申請について

保育所等の入所申請については、子育てワンストップサービスによるぴったりサービスから電子申請をすることができます。こちらのサービスを利用する際には、次の３点が必要となります。

- ①マイナンバーカード
- ②マイナンバーカード読み取り対応のスマートフォン、パソコン、ICカードリーダー
- ③「マイナポータルアプリ」のダウンロード



電子申請で添付することができない書類がある場合は、子ども育成課窓口へ提出していただく必要があります。また、書類に不備がある場合は、個別に連絡する場合があります。

※転入を伴わない申込の場合は、住民票のある自治体での申込になるため、電子申請による申込はできません。電子申請希望の方は、お住まいの自治体へお問い合わせください。

3 障害児・特別な配慮を要するお子さまの受け入れ

障害児等の受け入れは、全保育所で行っていますが、障害の程度や保育士の配置等によっては、受け入れができない場合があります（施設により受入基準が異なります。）。

申込前に、かかりつけの医療機関で、保育所での保育が可能か確認していただくとともに、必ずお子さまと一緒に全ての希望保育所に見学へ行き、障害やお子さまの状況についてお話しいただき、受入可能かどうかを確認してください（また、医療機関にかかっている場合は、診断書の提出が必要になります。）。

事前に見学*していない場合や保育所が受入れを了承していない場合は、入所決定をしても、入所をお断りすることがあります。

アレルギーについても対応できる程度が施設により異なりますので、必ず希望保育所に確認してください。

※ 園への見学は、保護者の方から直接保育所等へ連絡をして、日程を調整してください。

見学は、電話のほか東京都保活ワンストップポータルサイトからオンライン申請も可能です。

【東京都保活ワンストップポータルサイト】

URL : <https://www.hokatsu-onestop.metro.tokyo.lg.jp>

QRコード :



4 保育所等に入るには

保育所等に入るには、市から保育認定を受ける必要があります。保育認定の基準は、児童の保護者が次の①から⑩までの状態であることにより保育施設での保育が必要であると認められる場合です。なお、保育認定を受けると「教育・保育給付決定通知書兼支給認定証」が交付されます。

保育の利用を必要とする理由	具体的な状況	認定期間
① ア 就労 《外勤（パートを含む） 自営・内職等》	1 か月あたり 4 8 時間以上の就労をしていること。 （育児休業取得中にお申込みをされる方は、児童が入所する月の翌月 1 日には必ず職場復帰をしていただく必要があります。ただし、ならし保育や事業所の都合により復職時期が遅れる場合は、事前に子ども育成課にご相談ください。） 【例：4 月入所の場合は、5 月 1 日までに復帰】	保育を必要とする期間
① イ 就労（内定）	1 か月あたり 4 8 時間以上の就労を予定していること。（就労実績を見て、認定期間を延長します。）	入所月を含む 3 か月間
② 母親の妊娠・出産	母親が出産の前後であること。	出産予定月を挟む前後 2 か月の合計 5 か月間
③ 母親の妊娠・出産（多胎児の場合）	母親が出産の前後であること。 （出産に係る子どもが多胎児の場合）	出産予定月を挟む前後 2 か月にさらに前 2 か月を加えた合計 7 か月間
④ 疾病・負傷又は障害	児童の保護者が疾病若しくは負傷又は障害を有すること。	保育を必要とする期間
⑤ 介護又は看護	同居の親族（長期入院等をしている親族を含む。）を常時介護又は看護をしていること。	保育を必要とする期間
⑥ 災害	災害等による家屋の損傷、その他災害復旧のため保育に当たれないこと。	保育を必要とする期間
⑦ 求職活動	日中の求職活動（起業の準備を含む。）を常態としていること。（就労を確認し、認定期間を延ばします。）	入所月を含む 3 か月間
⑧ 就学	職業訓練校・学校教育法に定める学校・専修学校等に在学し、勉学のため児童の保育に当たれないこと。 （1 か月あたり 4 8 時間以上の就学を常態としている。）	在学期間
⑨ 社会的養護が必要な場合	虐待やDVのおそれがあり、社会的養護が必要であること。	保育を必要とする期間
⑩ 育児休業の場合	育児休業取得時に、すでに保育所に入所している児童がいて継続利用が必要であること。	保育を必要とする期間

5 保育年齢及び保育の実施期間

保育年齢は、保育所等によって異なりますが、生後 4 3 日目（～4 ヶ月）から小学校入学前までの児童が対象です。詳しくは、市内認可保育所等一覧表（18 ページ）を御参照ください。この期間のうち、保護者が保育を希望する期間（保育の実施期間）を市が承諾いたします。

ただし、市が承諾した後、保育認定の基準に当てはまらなくなった場合は、退所していただくことがありますので御承知ください。

6 保育所等を利用できる時間（保育必要量）について

保育所等に入るには、保育認定を受けると同時に保育必要量の認定を受けます。

保育必要量は、保護者の保育を必要とする事由や就労時間等により次のいずれかの利用時間に区分します。

【利用時間（保育必要量）の例】 ※各保育施設によって開所時間や延長保育の有無等は異なります。



7:30	8:30	16:30	18:30	19:30
延長保育①	保育短時間利用(8時間)		延長保育②	延長保育③
保育標準時間利用(11時間)				延長保育③

※ 実際の保育時間は、御家庭の状況により必要となる保育時間を保育施設が決定しますので、必ずしも最長時間（11時間又は8時間）の利用ができるわけではありません。

※ 保育標準時間と認定できる方であっても、保育短時間の認定を希望される場合は、保育短時間として認定します。

【保育の利用を必要とする理由ごとの認定時間の区分】

保育の利用を必要とする理由	保育標準時間	保育短時間
就労 (内定含む) ※通勤時間とは、勤務地から保育所までにかかる時間です。	・ 月 120 時間以上就労 または ・ 通勤時間と就労時間を合わせて 1 日 8 時間以上	・ 月 48 時間以上 120 時間未満就労 または ・ 通勤時間と就労時間を合わせて 1 日 8 時間未満
妊娠・出産	○	×
疾病・障害	○	○
介護・看護	○	○
災害復旧	○	×
求職活動	×	○ ※入所月を含めて 3 か月間
就学	○	○
虐待・DV	○	状況により可
育児休業 (在籍園児のみ)	育児休業に係る子どもが多胎児の場合のみ ○	○
その他	※育児休業要件での認定期間終了まで 要相談	

7 延長保育について

延長保育（保育標準時間を超えて利用するもの）は、市内 11 園で実施しています。詳しくは 18 ページの「市内認可保育所等一覧表」を御参照ください。延長保育を利用した場合は、別途直接施設へ延長保育の料金をお支払いいただくこととなります。

なお、児童の月齢や各保育所の受入れ体制等の状況により、御希望に沿った保育の提供ができないこともありますので、御利用前に必ず各保育所等に御相談ください。

保育標準時間を超えて利用するもの	上図の延長保育③の部分
保育短時間を超えて保育標準時間の範囲内で利用するもの	上図の延長保育①及び②の部分 ※ 8 時 30 分から 16 時 30 分の間の前後で利用する場合、保育標準時間の範囲内（各保育所により異なります。）であっても延長保育の料金をお支払いいただくこととなります。

8 入所の申込みに必要な書類

次の①から⑥までの書類を提出してください。また、番号確認・身元確認のための書類をお持ちください。(9ページ)

各種様式は市ホームページにも掲載しています。

《ページ番号:1008909》

- ① 教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書兼保育児童台帳（別添）
- ② 保育所等入所児童健康等調査票（別添・児童1人につき1枚提出）
- ③ 保育が必要であることを証明する書類

※ 保護者（父、母）それぞれの分（内縁関係の場合、または同棲している場合は相手方の分も必要です。）

(ア)－1 就労（外勤）	就労証明書（別添・保護者1人につき1枚提出）
(ア)－2 就労（自営・内職等）	就労証明書（別添・保護者1人につき1枚提出） スケジュール表、開業届の写し、雇用契約書の写し、確定申告書の写し、支給額のわかるもの
(ア)－3 就労（内定）	就労証明書（別添・保護者1人につき1枚提出）
(イ) 母親の妊娠・出産	誓約書及び母子健康手帳の表紙と分娩予定日がわかるページの写し又は医師の診断書
(ウ) 疾病・負傷	該当者の医師の診断書 （当該疾病・負傷により保育が困難であることが記載されているもの）
(エ) 障害者	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳いずれかの写し
(オ) 介護・看護	介護・看護状況申告書及び被介護・看護者の介護保険被保険者証の写し
(カ) 求職活動	求職申立書兼誓約書
(キ) 就学、技能習得等	在学証明書及び時間割等
(ク) 虐待・DV	公的機関から発行された証明書
(ケ) その他	武蔵村山市長が必要と認めたもの

※（イ）誓約書、（オ）介護・看護状況申告書 及び（カ）求職申立書兼誓約書 については子ども育成課窓口を用意がありますので、申請時にお申し出ください。（ホームページからダウンロードもできます。）



- ④ 保育所等入所申込みに係る同意書（別添）
- ⑤ 課税状況調査等同意書（別添）
- ⑥ 税資料（任意） ※ 提出がない場合、他に同じ指数の申込児童がいる場合は不利になります。

保護者（父、母）それぞれの分（内縁関係の場合、または同棲している場合は相手方の分も必要です。）

令和8年4月分から8月分までの利用調整のために必要な税資料

令和7年1月1日の 住所地	申告の有無等	必要な書類
武蔵村山市の方	令和7年度分の市民税の申告 又は令和6年分の所得税確定 申告がお済の方 勤務先から武蔵村山市へ給与 支払報告書の提出がある方	武蔵村山市の市民税情報で確認し ますので税資料の添付は必要あり ません。
	上記以外の方	市民税の申告をして、受付票の写 しを添付してください。
武蔵村山市以外の方	令和7年度市町村民税・都道府県民税課税証明書（非課税証明書） を添付してください。	

令和8年9月分から令和9年3月分までの利用調整のために必要な税資料

令和8年1月1日の 住所地	申告の有無等	必要な書類
武蔵村山市の方	令和8年度分の市民税の申告 又は令和7年分の所得税確定 申告がお済の方 勤務先から武蔵村山市へ給与 支払報告書の提出がある方	武蔵村山市の市民税情報で確認し ますので税資料の添付は必要あり ません。
	上記以外の方	市民税の申告をして、受付票の写し を添付してください。
武蔵村山市以外の方	令和8年度市町村民税・都道府県民税課税証明書（非課税証明書） を添付してください。	

※ 市町村民税・都道府県民税課税証明書（非課税証明書）については、「扶養人数」、「市町村民税の所得割額・均等割額」、「控除の種別及び金額」のわかるものを御提出ください。自治体によっては、名称が異なる場合がございますので、上記の内容が記載されている書類であるか御確認をお願いいたします。御不明な点がございましたら、子ども育成課までお問い合わせください。

※ 窓口でコピーは致しませんので、必ず一式御用意ください。（市役所1階市政情報コーナーにコピー機がありますので御利用ください。）

その他、以下に該当する場合は入所の選考において加点又は減点なしとなる場合がありますので、別途、以下の必要な書類を提出してください。

具体的な状況	必要な書類
申込児童が地域型保育事業による保育を受けている	事業所との契約書の写し
申込児童を認証保育所、保育室、ベビーシッター等に、月ぎめで有償で預けている場合	保育施設との契約書の写し（認証保育所に預けている場合は、契約書の写しの提出は不要）
65歳未満の同居祖父母が保育にあたれない事由に該当する場合	就労証明書・診断書等 ※提出がない場合は減点となります。

☆保育所等の入所申込み等に個人番号（マイナンバー）の記載が必要です。

入所申込み、認定変更申請時には、来庁される方の本人確認書類の提示が必要です。また、申請書にマイナンバーを記載する場合、申請者本人及び申込児童のマイナンバー確認書類が必要です（入所申込時には、申請者以外の保護者及び同居の祖父母についても申請書にマイナンバーを記載いただきますが、確認書類の提示は不要です。）。

※ 申請者以外の方が来庁される場合は、別途委任状も必要です。

身元確認のための書類一覧 (①～③のいずれかの証明書かカード)			番号確認のための書類一覧 (①～③のいずれか 1 点)	
①		個人番号カード (マイナンバーカード)	①	個人番号カード (マイナンバーカード)
②	1 点 で 確 認 可 能	運転免許証、運転経歴証明書	②	通知カード
		住民基本台帳カード（写真有）		
		旅券（パスポート）		
		身体障害者手帳、療育手帳（愛の手帳）		
		在留カード、特別永住者証明書		
		官公庁が発行した証明書又はそれに類するもの※		
③	2 点 で 確 認 可 能	住民基本台帳カード（写真無）	③	住民票の写し (個人番号の記載されたもの)
		健康保険証		
		年金手帳、年金証書		
		診察券		
		社員証、学生証		
		児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書		
		各種医療証		
		官公庁が発行した証明書又はそれに類するもの※		

※ 「氏名、住所及び生年月日」、「氏名及び住所」又は「氏名及び生年月日」が記載されているものに限り（顔写真が貼付されているものであっても、氏名しか記載されていないものは使用できません。）。



9 入所の決定及び結果について

決定は、次のとおりお知らせいたします（結果についての電話等による問い合わせには、一切応じられませんので御了承ください）。詳しくは、下表を御覧ください。

選考は、保護者（父及び母）の就労等の状況による保育の必要性の高い世帯の児童から順次決定いたしますので、保育認定を受けている児童でも待機となる場合があります。

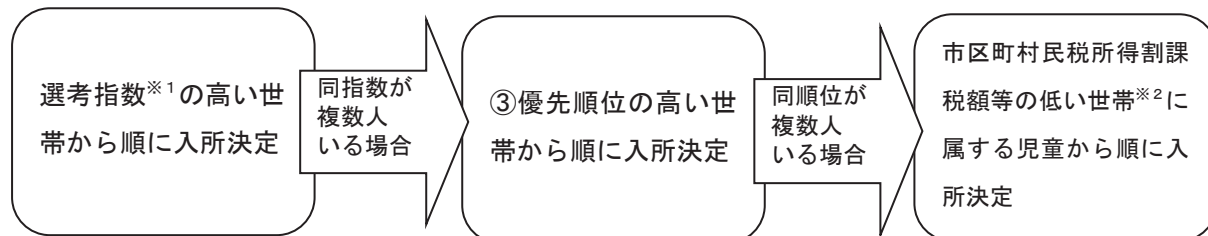
入所希望月	お知らせ時期	お知らせ方法
4月1日入所分（1次）	2月上旬頃	入所内定・保留ともに 通知のみ
4月1日入所分（2次）	3月上旬頃	
5月以降の入所分	入所希望月の前月の20日～25日頃	入所内定・・・電話 入所保留・・・通知

入所保留（待機）となった方	<ul style="list-style-type: none"> ● 申込書は、令和9年3月入所分まで有効です。 ● 欠員が生じ、入所が内定した場合には、御連絡します。
入所内定を辞退する方	<ul style="list-style-type: none"> ● 入所内定を辞退する場合は、速やかに取下げの手続きをしてください。 ● 希望園の順位を変更する場合は、希望園変更手続きをしてください。
入所申込みを取り下げる方	<ul style="list-style-type: none"> ● 速やかに取下げの手続きをしてください。

10 利用調整について

保育所等の入所者は、「入所選考指数表（１０～１２ページ）」に基づき算出した選考指数の高い世帯の児童から順に決定します（入所申込みの際に御提出いただいた書類をもとに保育の必要性を点数化します。）。なお、希望園の数や希望順位・申込み順による有利・不利はありません。

利用調整の流れ



※１ 選考指数＝①基本指数（父）＋①基本指数（母）＋②調整指数

（例）保護者がともに週５日以上１日８時間以上の就労を常態としており、申込児童に係る育児休業を取得している、かつ、兄弟姉妹が通う保育所等を第１希望としている場合

注１ 内縁関係の場合または同棲している場合は相手方も含みます。

注２ 兄弟姉妹の選考指数が異なる場合、平均指数（世帯の優先度）の高い児童から優先的に入所決定します。

選考指数	①基本指数（父）	①基本指数（母）	②調整指数	
			世帯の状況	児童の状況
１０７	５０	５０	５	２

※２ ４月から８月までは令和７年度、９月から３月までは令和８年度の課税情報で判断します。

入所選考指数表

① 基本指数表

類型		保護者の状況		指数
１	居宅外労働又は居宅内労働	週５日以上就労	１日８時間以上の就労を常態	５０
			１日７時間以上８時間未満の就労を常態	４５
			１日６時間以上７時間未満の就労を常態	４０
			１日４時間以上６時間未満の就労を常態	３５
		週４日以上就労	１日８時間以上の就労を常態	４０
			１日７時間以上８時間未満の就労を常態	３５
			１日６時間以上７時間未満の就労を常態	３０
			１日４時間以上６時間未満の就労を常態	２５
		週３日以上就労	１日８時間以上の就労を常態	３０
			１日７時間以上８時間未満の就労を常態	２５
			１日６時間以上７時間未満の就労を常態	２０
			１日４時間以上６時間未満の就労を常態	１５
		上記以外の居宅外労働又は居宅内労働（月４８時間以上の就労を常態とするものに限る。）		１５

2	妊娠中又は出産後間がない	出産予定日の属する月の2月前の初日から出産予定日の2月後の日の属する月の末日までの間にある	3 5
3	疾病若しくは負傷又は精神若しくは身体の障害	疾病又は負傷	5 0
		常時病臥（が）又はおおむね1月以上入院（入院の予定を含む。）	3 0
		一般療養（週3日以上通院を常態）	2 0
		精神性疾患、感染症又は特殊疾病に罹患している	5 0
		精神又は身体障害	3 5
		精神障害者保健福祉手帳の障害等級が1級若しくは2級、愛の手帳の障害の程度が1度若しくは2度又は身体障害者手帳の障害の程度が1級若しくは2級である	2 0
4	常時介護又は看護	愛の手帳の障害の程度が3度若しくは4度又は身体障害者手帳の障害の程度が3級若しくは4級である	5 0
		上記以外	2 0
		在宅介護又は看護	5 0
		常時観察、介護又は看護が必要（要介護認定5～3）	3 5
		常時観察、介護又は看護の必要はないが、日常生活全般において恒常的な介護又は看護が必要（要介護認定2～1）	2 0
		上記以外	4 0
5	災害	親族を病院等で介護又は看護している時間が週5日以上であり、かつ、1日4時間以上である	3 0
		親族を病院等で介護又は看護している時間が週4日以上であり、かつ、1日4時間以上である	2 0
		親族を病院等で介護又は看護している時間が週3日以上であり、かつ、1日4時間以上である	5 0
6	求職	災害による家屋の損傷その他災害の復旧のため保育に当たれない	1 0
7	就学、技能習得等	就業訓練校又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校に通学している	5
		職業に必要な能力を育成することを目的とした教育を行う学校教育法第124条に規定する専修学校又はこれに類する教育を行う同法第134条に規定する各種学校に通学している	5
8	虐待、DV	職業に必要ないが、日常生活全般において恒常的な介護又は看護が必要（要介護認定2～1）	5 0
9	その他	児童虐待の防止等に関する法律（平成12年法律第82号）第2条又は配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（平成13年法律第31号）第1条第1項の対象者と認められる場合	5 0
		公的機関の意見書又はこれに類する書類により証明する事実により明らかに保育に欠けると認められる状態にある	5～5 0
9	その他	上記以外で明らかに保育に欠けると認められる状態にある	5 0
		上記以外で明らかに保育に欠けると認められる状態にある	5～5 0

注 父又は母のそれぞれが複数の項目に該当するときは、それぞれそのうちいずれか高い指数を用いる。

② 調整指数表

区分	児童が属する世帯の状況	指数
世帯の状況	1 父及び母のいずれもが入所の申込みに係る児童（以下この表において「申込児童」という。）と同居していない	1 0
	2 父又は母のいずれかが申込児童と同居しておらず、かつ、同居の親族その他の者で申込児童を保育することができるものがない	1 0
	3 国外への単身赴任により、父又は母のいずれかが申込児童と同居していない	5
	4 国内への単身赴任により、父又は母のいずれかが申込児童と同居していない	3
	5 生活保護法（昭和25年法律第144号）の規定による保護を受けている	5
	6 世帯の生計を維持するために就労していた保護者が失業し、当該保護者又はその他の保護者が速やかに就労することが必要である	1 0
	7 保護者が保育従事者として保育所等に就労し、又は就労する予定である	1 5

世帯の状況	8	保護者が育児休業後に復職し、又は復職する予定である（育児休業取得の延長を希望している場合を除く。）	5
	9	育児休業の取得に伴い児童を退所させた後、当該育児休業後に復職し、又は復職する予定である保護者が当該児童について再度入所を申し込む（育児休業取得の延長を希望している場合を除く。）	10
	10	父又は母のいずれかが武蔵村山市保育の必要性の認定に関する事務取扱基準（平成26年武蔵村山市訓令（甲）第17号。以下「取扱基準」という。）第2条第2項各号のいずれかに該当する状態にあり、申込児童の保育が著しく困難である	5
	11	保護者が同居の親族の介護又は看護をしている（基本指数の算定において、基本指数表に定める常時介護又は看護の類型に掲げる指数のいずれかを用いた場合を除く。）	3
	12	同居している65歳未満の保護者の父母が無職又は求職中である	-5
	13	育児休業取得の延長を希望している	-100
児童の状況	14	社会的養護が必要な状態にある	50
	15	取扱基準第2条第2項各号のいずれかに該当する状態にある	5
	16	同時に申込みをする申込児童が3人以上いる（多胎児を含む場合は、（）内の指数を用いる。）	4 (5)
	17	同時に申込みをする申込児童が2人いる（多胎児の場合は、（）内の指数を用いる。）	3 (4)
	18	保育を受けようとする第1希望の保育所等が、兄弟姉妹が現に保育を受けている保育所等と同一である	2
	19	地域型保育事業による保育を受けている	3
	20	年齢到達により、地域型保育事業による保育を行う施設を卒園し、当該施設の連携施設である保育所等への入所を希望する	20
	21	申込児童を認証保育所、保育室、ベビーシッター等に、月ぎめで有償で預けることを常態としている	2
	22	その他特別の事情がある	最高50

注 複数の項目に該当するときは、世帯の状況の区分の1から11までに掲げる指数のうち該当する最も高い数と児童の状況の区分に掲げる指数のうち該当する最も高い数を合計した数を指数とする。ただし、12又は13に該当するときは、当該指数から12又は13に掲げる指数を減じて得た数を指数とする。

③ 優先順位

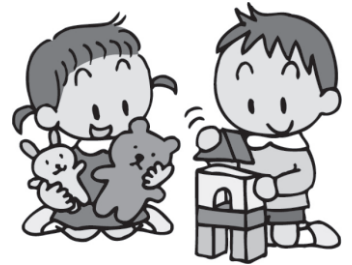
優先順位	児童が属する世帯の状況
1	基本指数表に定める災害の類型に該当
2	基本指数表に定める虐待、DVの類型に該当
3	基本指数表に定めるその他の類型に該当
4	保護者が保育従事者として保育所等に就労し、又は就労する予定である
5	基本指数表に定める疾病若しくは負傷又は精神若しくは身体の障害の類型のうち精神又は身体の障害に該当
6	基本指数表に定める疾病若しくは負傷又は精神若しくは身体の障害の類型のうち疾病又は負傷に該当
7	基本指数表に定める妊娠中又は出産後間がないの類型に該当
8	基本指数表に定める常時介護又は看護の類型に該当
9	基本指数表に定める居宅外労働又は居宅内労働の類型に該当
10	基本指数表に定める就学、技能習得等の類型に該当
11	基本指数表に定める求職の類型のうち、就労内定又は事業を開始する予定に該当

注 複数の項目に該当するときは、そのうちいずれか高い方を用いる。

11 入所後の変更（認定等の変更）

入所した後、次の①から⑦までについての変更がある場合は、必ず子ども育成課まで届け出てください。

- ① 保育所を退所するとき（退所する月の末日まで）
※ 退所が確定しましたら速やかに届け出てください。
- ② 住所・氏名を変更したとき
- ③ 勤務先等が変更になったとき（産休・育休等の勤務状況の変更を含む）
※ 就労証明書（自営・内職の方は7ページを御確認ください）の提出
- ④ 家族構成が変わったとき（出生・結婚・離婚・同居者の転入又は転出等）
- ⑤ 市区町村民税・都道府県民税の税額の変更があったとき
- ⑥ 転出するとき
- ⑦ 保育の必要量を変更するとき
※ 就労証明書など必要量を変更する理由となる証明の提出が必要です。



※ いずれの場合も事由が発生した時点で手続きしてください。

※ 有効期限切れや認定変更前の「教育・保育給付決定通知書兼支給認定証」は子ども育成課へ返却してください。

毎月1日付の変更手続きの締切 → 前月末日まで（末日が土・日・休日の場合は前開庁日）



12 よくある質問

よくある質問は市ホームページにも掲載しています。

《ページ番号：1012823》

【園についての質問】

Q. 認可保育所と幼稚園の違いは何ですか？

A. 認可保育所は、児童福祉施設であり、保護者に代わって乳幼児を保育することを主な目的としています。そのため、認可保育所の利用には、保護者の就労・病気・出産・介護等の要件が必要になります。一方で、幼稚園は学校教育施設のため、要件がなくても利用することができます。

Q. 認可保育所と認定こども園の違いは何ですか？

A. 認可保育所は保育の要素のみですが、認定こども園は保育園と幼稚園の両方を併せ持っています。そのため、保育の要件がない場合でも認定こども園の幼稚園区分を利用することができます。幼稚園区分の利用を希望される場合は、直接園へお申込みください。



【入所申込についての質問】

Q. 出生前でも申込みできますか？

A. 出生予定での受付はしておりません。お子さまがお生まれになってからのお申込みをお願いします。

Q. 認証保育所、企業主導型保育事業への利用申込方法は？

A. 認証保育所、企業主導型保育事業に関しましては、各施設へ直接お申込みください。

Q. 園の募集状況は、どこで見られますか？

A. 市のHPもしくは、市役所本庁にあるホワイトボードにて掲示しています。

市役所本庁にあるホワイトボードには、募集人数のほか第1希望で待機となっている方の人数も掲載しています。（※転園希望で待機の方は含みません）

Q. 兄弟姉妹はそろって入所できますか？

A. 必ずしもそろって入所できるとは限りません。『教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書兼保育児童台帳』の裏面に兄弟姉妹の入所の希望についてご記入ください。

Q. 兄弟同時申込をして、片方だけ入所できた場合は、もう片方の子が入所できるまで働き始めなくてもよいですか？

A. 片方が待機になった場合でも、就労を開始する必要があります。



○求職要件で申込の方

入所から2か月以内に就労を開始し、入所から3か月目の15日まで（15日が土日・祝日の場合はその前の開庁日）に就労証明書を市に提出する必要があります。

○産前産後休業・育児休業中・その他休業中の方

入所した翌月の1日までに休業を取得している職場へ復帰し、入所した翌月の20日（20日が土日・祝日の場合はその前の開庁日）までに復職証明書を市に提出する必要があります。

Q. 妊娠・出産要件で入所した場合、利用期間が終了した後は引き続き保育所を利用することはできますか？

A. 妊娠・出産要件で入所した場合は、利用期間が終了すると一度退所となり、改めて保育所の申込が必要となります。そのため、利用期間終了後も引き続き保育所を利用したい場合は、出産した月の2か月後の保育所入所申込期間に申請が必要になります。

（例：出産予定日が9月の場合は、11月末までが利用期間となるので、12月の入所申込を再度していただく必要があります。）

※再申込みの場合でも、他の入所希望者と同様に選考しますので、園の空き状況によっては待機となる場合もあります。

Q. ひとり親ですが、パートナーと同居しています。パートナーの就労証明書等は必要ですか？

A. 基本的には、婚姻予定であってもなくても、同居しているパートナーがいる場合は、提出していただきます。提出の理由としては、同居の方が家庭保育をできないことの証明として必要となりますので、ご協力お願いします。特別な理由がある場合は、ご相談ください。

Q. 保育園申込児童から見ておじ・おばと同居しています。おじ・おばの就労証明書も必要ですか？

A. おじ・おばの場合は、就労証明書の提出は不要です。

同居している方の情報は、『教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書兼保育児童台帳』の「その他の世帯員」の欄に記入してください。

Q. 離婚する予定なので、ひとり親として申し込むことはできますか？

A. 次の書類の提出があれば、ひとり親として受付ができる場合があります。申立書のほか今後離婚するということが分かる書類※の提出が必要となります。前提として、別居中であることが必須となります。

※離婚調停中であることが分かる書類の写し等

Q. 現在、待機となっています。希望園を増やしたいのですが、どうしたらいいですか？

A. 子ども育成課窓口で手続きをする必要があります。受付は入所申込みと同様、毎月1日から15日までです（2ページを御確認ください）。

Q. 保育料が無償化になりましたが、税の申告は必要ですか？

A. 必要です。保育料は無償化になりますが、保育料の階層や3～5歳児クラスの児童の副食費免除の判定は決定しますので、申告をお願いします。



【入所後についての質問】

Q. 入所申込時に提出した就労証明書の職場を退職し、別の職場に勤務することが決まりました。市役所での手続きは必要ですか？

A. 職場が変わる場合は、必ず子ども育成課へ連絡してください。認定変更申請や新しい職場の就労証明書の提出が必要になります。

Q. 現在、入所している（入所が内定した）園から転園することはできますか？

A. 子ども育成課窓口で手続きをする必要があります。受付は入所申込みと同様、毎月1日から15日までです（2ページを御確認ください）。なお、転園が決まると、元の園には別のお子さまが入所することとなります。転園を辞退すると別のお子さまの通う園がなくなってしまうため、転園を希望しなくなった場合には、速やかに転園申込みの取下げ手続きをしてください。

Q. 市外に引っ越した場合、現在通っている武蔵村山市の保育園を引き続き利用することはできますか？

A. 基本的に利用し続けることができます。その際には、武蔵村山市役所と転出先の役所でもお手続きが必要になります。そのため、転出・転入の手続きの際に子ども育成課へ来庁をお願いします。



☆入所申込み時の注意事項☆

就労（育児休業取得中）でお申込みされる方	<ul style="list-style-type: none"> ●入所が決まった場合、お子さまが入所する月の翌月1日には必ず職場復帰をしていただく必要があります。復職後は、「復職証明書」を提出してください。 ●ならし保育や事業所の都合により復職時期が遅れる場合は、事前に子ども育成課にご相談ください。 ●復職証明書の提出がなかった場合や、復職時の条件がお申込み時とあまりにもかけ離れている場合は、退所していただくことがあります。派遣社員の方で派遣先が見つからない場合も同様です。
就労（内定）でお申込みされる方	<ul style="list-style-type: none"> ●入所が決まった場合、お子さまが入所する月中には必ず就労を開始していただく必要があります。就労開始後は、「給与明細」を1か月ごとに3か月分提出してください。 ●認定期間は入所月を含む3か月間です。上記の明細の確認がとれましたら、認定期間を延長します。 ●お申込み時に御提出された就労証明書の内容で就労していない場合、退所していただくことがあります。
妊娠・出産の事由でお申込みされる方	<ul style="list-style-type: none"> ●該当期間終了をもって退所となります。再入所を希望する場合は、改めてお申込みをしてください。なお、改めて入所選考をするため、入所できない場合もあります。
求職活動でお申込みされる方	<ul style="list-style-type: none"> ●入所が決まった場合、お子さまが入所する月を含めて2か月以内に就労を開始していただく必要があります。就労が決まったら、「就労証明書」を提出してください。 ●認定期間は入所月を含む3か月間です。上記の就労証明書の確認がとれましたら、認定期間を延長いたします。 ●就労証明書の実績欄は空欄でも構いません。改めて、「給与明細」を1か月ごとに3か月分提出してください。

☆提出書類の確認☆

提出書類			参照ページ
① 教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書兼保育児童台帳			21～22
② 保育所等入所児童健康等調査票			23
③ 保育の必要性を 証明する書類	就労（内定含む）	就労証明書 （自営・内職の方は添付資料も必須）	7
	妊娠・出産	誓約書及び 母子健康手帳の写しまたは診断書	
	疾病・障害	診断書・手帳等	
	介護・看護	介護・看護状況申告書 介護保険被保険者証の写し	
	求職活動	求職申立書兼誓約書	
	就学	在学証明書及び時間割等	
	その他	お問い合わせください	
④ 保育所等入所申込みに係る同意書			24
⑤ 課税状況調査等同意書			
⑥ 税資料 （4月から8月申込み→令和7年1月1日時点で 武蔵村山市外 にお住まいの方 9月から3月申込み→令和8年1月1日時点で 武蔵村山市外 にお住まいの方）			8
⑦ その他（入所選考上有利または不利になることがあります）			
⑧ マイナンバー（個人番号）確認書類（窓口を持参してください）			9

※御不明な点がある場合は子ども育成課保育・幼稚園係にお問い合わせください。



☆幼児教育・保育の無償化について☆

市ホームページ



令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まりました。

保育所等に通う3歳児クラスから5歳児クラスの児童の利用料が無償となり、給食費(副食費)を各園で徴収することとなりました。※また、0歳児クラスから2歳児クラスの児童につきましては、住民税非課税世帯の児童を対象として利用料が無償となります(給食費(副食費)は利用料に含まれます。)無償化の対象外となる費用は、延長保育料、行事費などです。

給食費(副食費)につきましては、国では月額 4,900 円を目安としていますが、値段は、実際にかかる食材料の費用に基づいて各保育所等が設定しますので、詳しくは保育所等にお尋ねください。また、お支払い先は保育所等になります。



ただし、年収 360 万円未満相当世帯の児童と第3子以降(世帯の中で幼稚園(教育認定に限る)や保育所、認定こども園に通う児童から数えて第3子以降)の児童につきましては、給食費(副食費)の費用が免除されます(住民税が未申告の場合は、給食費(副食費)が免除にならないこともあります。)。免除対象者の方につきましては、入所後、個別に通知を送付しますので御確認ください。

無償化の手続き、対象となる施設等の詳細につきましては市のホームページを御覧ください(「ページ番号検索」で 1010359 を入力すると幼児教育・保育の無償化について御確認いただけます。)

※ 年度の途中で3歳になった場合でも2歳児クラスの児童は対象です。

【無償化の対象となる施設・事業について】



児童のクラス年齢	対象施設・事業	無償化の内容
3～5歳 (保育の必要性あり) 	幼稚園※、認可保育所、認定こども園(保育認定)、企業主導型保育施設、障害児の発達支援等	無償 ※新制度未移行の幼稚園は月額 25,700 円まで無償
	幼稚園・認定こども園(教育認定)の預かり保育	月額 11,300 円まで無償 ※満3歳になってから最初の3月31日までは月額 16,300 円まで無償
	認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業	月額 37,000 円まで無償 ※原則として幼稚園、認可保育所の利用者を除く
3～5歳 (保育の必要性なし)	幼稚園※、認定こども園(教育認定)、障害児の発達支援等	無償 ※新制度未移行の幼稚園は月額 25,700 円まで無償
住民税非課税世帯の 0～2歳 (保育の必要性あり) 	認可保育所、認定こども園(保育認定)、地域型保育事業、企業主導型保育施設	無償
	認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業等	月額 42,000 円まで無償 ※原則として幼稚園、認可保育所の利用者を除く

※ 障害児の発達支援等については障害福祉課(042-590-1185)にお問い合わせください。

市内認可保育所等一覧表

<認可保育所>

施設情報	保育年齢※ ¹	認可定員※ ²	開所時間	保育短時間	保育標準時間	延長保育 (保育標準時間を超えるもの)
まどか保育園 本町3-40-3 560-1855	3か月～就学前	110人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00
まどか保育園 分園 残堀1-48-3 520-6853	3か月～2歳児クラス ※3歳児クラス以降はまどか保育園に進級します。	29人				
つむぎ保育園 伊奈平5-66 560-0088	43日～就学前	120人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00
きし保育園 岸1-5-11 560-9922	43日～就学前	160人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00
れんげ武蔵保育園 緑が丘1732-1 561-3959	57日～就学前	141人	7:00～20:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～20:00
あゆみ保育園 中央2-53-3 564-9766	80日～就学前	130人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00
村山中藤保育園「櫻」 中央1-28-1 562-3141	43日～就学前	190人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00
つみき保育園 学園3-12-1 563-3842	43日～就学前	146人	7:00～20:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～20:00
聖光緑が丘保育園 緑が丘1610-1 564-3965	3か月～就学前	138人	7:30～19:00	8:30～16:30	7:30～18:30	18:30～19:00
育成会めぐみ保育園 大南1-33-3 565-3765	4か月～就学前	160人	7:30～18:30	8:30～16:30	7:30～18:30	—
みらい保育園 榎2-36-1 562-3232	43日～就学前	181人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00
育成会ひまわり保育園 大南3-71-1 564-3544	3か月～就学前	104人	7:30～18:30	8:30～16:30	7:30～18:30	—
村山中藤保育園「白樺」 残堀4-90-1 520-7151	43日～就学前	110人	7:00～19:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～19:00

<認定こども園> ★令和7年10月1日から聖光三ツ藤保育園が認定こども園に変わりました。

施設情報	保育年齢※ ¹	認可定員※ ²	開所時間	保育短時間	保育標準時間	延長保育 (保育標準時間を超えるもの)
三ツ藤クムクムこども園 三ツ藤3-36-10 560-3564	43日～就学前	196人	7:00～20:00	8:30～16:30	7:00～18:00	18:00～20:00

<小規模保育事業所>

施設情報	保育年齢※ ¹	認可定員※ ²	開所時間	保育短時間	保育標準時間	連携施設※ ³
大南つぼみ保育園 大南3-94-1 566-5605	57日～2歳児クラス ※3歳児クラス以降(卒園後)は認可保育所等への転園申込みが必要です。	18人	7:30～18:30	8:30～16:30	7:30～18:30	○むらやま幼稚園 ○育成会ひまわり保育園 ○育成会めぐみ保育園

※1 保育年齢は、令和8年3月31日の満年齢を基準とします。ただし、0歳児については、生後の日数を基準とします。

※2 認可定員については、東京都と協議のうえ、変更する場合があります。

※3 連携施設とは、集団保育の経験や代替保育の提供をしたり、3歳児以降(卒園後)は優先的に受入れを行っている施設です。

※4 利用を希望する園については、事前見学していただく事をおすすめいたします。詳細は、各保育所等にお問い合わせください。

※5 利用できる保育時間が年齢等により異なる場合があります。詳しくは、各保育所等にお問い合わせください。

埼玉県所沢市



13 その他保育サービスについて



一時預かり

保護者の疾病等による緊急時や保護者の断続的・短時間就労等の時に一時預かりを利用できます。
具体的な利用条件、申込み、利用料金等については、直接各施設にお問い合わせください。

実施施設名	住所	電話番号
村山中藤保育園「櫻」	中央1-28-1	042-562-3141
村山中藤保育園「白樺」	残堀4-90-1	042-520-7151
つみき保育園	学園3-12-1	042-563-3842
つむぎ保育園	伊奈平5-66	042-560-0088

多様な他者との関わりの方の創出事業

保護者の就労等の有無にかかわらず、保育所、幼稚園等を利用していない未就園児を保育所で定期的（毎週1日以上、2か月間）に預かる事業です。具体的な利用条件、申込み、利用料金等については、直接施設にお問い合わせください。

実施施設名	住所	電話番号
小規模保育事業所大南つぼみ保育園 (なかよしルーム)	大南3-94-1	042-566-5605

緊急1歳児受入事業

認可保育所への申し込みをして、入所待機となった1歳児の児童について、保育施設の余裕スペースを活用して保育を行う事業です。

利用対象者は下記の条件を共に満たす方のみとなります。

- ・令和8年度1歳児クラス（令和6年4月2日～令和7年4月1日生まれ）の児童
- ・市内に住所を有し、令和8年度入所申請をして保留（待機）となっている。

※市内転園申請をして保留（待機）となっている児童及び、認可外保育施設を利用している児童は対象外です。

具体的な利用条件、申込み等については、**子ども育成課**にお問い合わせください。

実施施設名	住所	電話番号
小規模保育事業所大南つぼみ保育園	大南3-94-1	042-566-5605



ベビーシッター利用支援事業

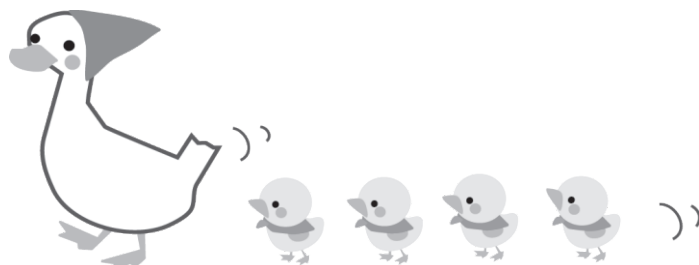
武蔵村山市では、待機児童解消対策の一環として、お子さまが保育所等に入所できるまでの間、東京都の認定を受けたベビーシッター事業者を利用する方への助成を実施します。

申請から実際に利用を開始できるまで、おおむね1か月程度かかります。

【対象者】

- ・保育所等入所保留通知を受け取った0～2歳児の待機児童の保護者
- ・0歳児クラスに入所申込みをせず、1年間の育児休業（産後休業含む）を満了した後、お子さまの1歳の誕生日から復職する保護者

お申込みを検討される方は、**子ども育成課**にお問い合わせください。



教育・保育給付認定申請書兼保育所等入所申込書兼保育児童台帳

1

武蔵村山市長 殿

次のとおり、教育・保育給付認定及び保育所等への入所について申請します。

提出年月日 令和 7 年 12 月 1 日

ふりがな	むらやま たろう	連絡先	自宅 012 (1234) 4567
保護者の氏名	村山 太郎	父携帯 010 (1234) 5678	母携帯 020 (8765) 4321
保護者の住所	武蔵村山市 本町〇-〇-〇		
メールアドレス	murayama-tarou@abc.def.jp		

記入例

希望園のみ御記入ください。

入所を希望する施設名	第1希望	〇〇〇保育園	第5希望	▽▽▽保育園	第9希望	■ ■ ■ 保育園	第13希望	###保育園
	第2希望	△△△保育園	第6希望	◎◎◎保育園	第10希望	◆◆◆保育園	第14希望	***保育園
	第3希望	□□□保育園	第7希望	●●●保育園	第11希望	▼▼▼保育園	第15希望	b b b 保育園
	第4希望	◇◇◇保育園	第8希望	▲▲▲保育園	第12希望	※※※保育園		
保育の実施を希望する期間		令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日まで						
保育の希望の有無	有：保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合							
	無：幼稚園等の利用を希望する場合(保育所等と併願の場合を除く。) ※裏面は、署名欄のみ記入してください。							
入所を希望する児童	1	ふりがな	続柄	性別	生年月日	年齢注1	子の状況(当てはまるものに○をつけ、記入してください。)	
		氏名						
		むらやま じろう	子	男	平成(令和) 4 年 5 月 10 日	3	① 父母が保育している ② 祖父母が保育している ③ 勤務先に連れていっている又は自営業をしながら保育している	4 現在通園中 認可・認証保育所・その他名称
		児童の個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2					
2	むらやま さぶろう	子	男	平成(令和) 6 年 10 月 1 日	1	① 父母が保育している ② 祖父母が保育している ③ 勤務先に連れていっている又は自営業をしながら保育している	4 現在通園中 認可・認証保育所・その他名称	
	児童の個人番号	2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3						
	3			男	平成・令和 年 月 日		1 父母が保育している 2 祖父母が保育している 3 勤務先に連れていっている又は自営業をしながら保育している	4 現在通園中 認可・認証保育所・その他名称
		児童の個人番号						
保護者		ふりがな	続柄	性別	生年月日	年齢	職業、学校名、保育所名等	
		氏名						
	むらやま たろう	父		昭・平 59・8・8	41	父の個人番号	3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4	
	村山 太郎					会社員		
その他の世帯員	むらやま なつこ	母		昭・平 59・7・7	41	母の個人番号	4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5	
	村山 夏子					会社員		
	むらやま はなこ	祖母	男	明・大・昭・平・令 31・3・3	69	無職		
	村山 花子		女					
世帯員	むらやま いちろう	子	男	明・大・昭・平・令 25・11・1	12	市立第一小学校		
	村山 一郎		女					
	むらやま はるこ	子	男	明・大・昭・平・令 31・4・4	6	〇〇〇保育園(卒園予定)		
	村山 春子		女					
生活保護の受給の有無		有 (年 月 日開始) ケースワーカー () ・ (無)						

注 1 「入所を希望する児童」の「年齢」の欄は、入所を希望する年度の4月1日時点の年齢を記入してください。

2 「その他の世帯員」の欄は、生計が別でも同居にお住まいの場合は必ず記入してください。

ただし、二世帯住宅や建物が完全に別の場合には、建物の図面等を提出していただく場合があります。

(裏面も御記入ください。)

● 祖父母の状況について(同居の場合は個人番号を記載してください。)

		氏 名										年 齢	住 所		祖父母の状況			
祖 父 母 の 状 況	父	祖父の個人番号 (同居の場合)											歳	都・道・府・県	市・区・町・村・郡	1 遠 方 2 就 労 3 高 齢 4 病 気・障 害 5 死 亡		
	方	祖母の個人番号 (同居の場合)	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	歳	都・道・府・県	市・区・町・村・郡	1 遠 方 2 就 労 3 高 齢 4 病 気・障 害 5 死 亡
		同居																
	母	祖父の個人番号 (同居の場合)												67 歳	●● 都・道・府・県 ●● 市 区・町・村・郡		1 遠 方 2 就 労 3 高 齢 4 病 気・障 害 5 死 亡	
		武蔵 秋男										●● 町 ●-●-●						
	方	祖母の個人番号 (同居の場合)												67 歳	都・道・府・県	市・区・町・村・郡	1 遠 方 2 就 労 3 高 齢 4 病 気・障 害 5 死 亡	
		武蔵 冬子										同上						

※ 65歳未満の祖父母と同居している場合には、当該祖父母が児童を保育できない証明が必要となります。
提出されない場合、入所選考上不利になることがあります。

● 兄弟姉妹で同時に申込まれる方は、①・②のいずれかを選択し、各項目に○を

	①			
入所時期	同時期のみ			
入所施設	同施設のみ		別施設可	
優先順位(施設)	同施設のみの場合 選択できません		希望順位が低くても 同施設優先	希望順位の高い 施設を優先
優先順位(児童)	同時期のみの場合 選択できません		別施設可	

希望順位が低くても同施設優先
→兄弟姉妹が同施設になることを優先しますが、
御希望に添えない場合は別施設での御案内となります。

別時期でも可

もし、1人入所した場合、次の児童は

同施設のみ

別施設可

上の子から・下の子から

()から・優先順位なし

※1人入所する場合は、希望順位を記入してください。

● 保育の利用を必要とする理由等

保育の利用を 必要とする理由	続柄	必要とする理由	
	父	父 就労 疾病・障害 介護・看護 災害復旧 求職活動 就学 虐待・DV 不存在(死亡・離婚・未婚・別居中・その他()) (具体的な状況(勤務先、就労時間・日数、通勤時間や疾病の状況など)) 株式会社〇〇商事 1日8時間 週5日勤務 通勤時間 片道〇分	
	母	母 就労 妊娠・出産 疾病・障害 介護・看護 災害復旧 求職活動 就学 虐待・DV 不存在(死亡・離婚・未婚・別居中・その他()) (具体的な状況(勤務先、就労時間・日数、通勤時間や疾病の状況など)) 〇〇株式会社 1日6時間 週5日勤務 通勤時間 片道〇分	
家庭の状況	□ひとり親家庭である。 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別児童扶養手当証書又は障害年金手帳を交付 を受けている同居世帯員がいる。(該当世帯員名: 村山 花子)		
希望する 曜日と時間	利用曜日	利用時間	
	日 月 火 水 木 金 土	8 時 30 分 ~ 17 時 30 分	
希望する 保育必要量	保育標準時間		保育短時間

しおりの6ページを
御参照ください。

● 署名欄

○ 教育・保育給付認定、保育所等への入所及び副食費の徴収免除に関する決定のため武蔵村山市長が私の世帯の住民基本台帳、課税状況、生活保護の受給の有無等について閲覧すること。

○ 保育所等に対して、児童、保護者等の情報を提供すること。

○ 保育所等から副食費の納入状況を聴取すること。

○ その他、教育・保育給付に関する事務にあたり、児童、保護者等の情報を氏の関係部署等へ照会すること及び保育所等に対して提供すること。

○ 次年度4月の入所に向けた認定事務が集中するために審査に時間を要することから、4月1日入所分(第1次)についての教育・保育給付認定結果は2月にお知らせすること(教育・保育給付認定結果は保育所の入所の決定ではありません。)。上記の事項に同意します。

保護者氏名 村山 太郎

令和8年度保育所等入所児童健康等調査票

(ふりがな) 児童氏名 (むらやま じろう) 村山 二郎	生年月日 令和 08 年 03 月 15 日
男・女	令和 08 年 03 月 15 日

該当する項目に○印を付けるとともに、必要事項を記入してください。

● 発達について

1 心身ともに順調に発達している。 (いいえ・ はい)	8 情緒不安定と思われる。 (いいえ ・はい)
2 知的発達の遅れがあると思われる。 (いいえ ・はい)	9 医療機関に通院又は相談している(いた)。 (いいえ・ はい)
3 言葉が遅れているように思われる。 (いいえ ・はい)	医療機関の名称 武蔵村山病院
4 目が良く見えないように思われる。 (いいえ ・はい)	傷病名等 気管支ぜんそく
5 耳が良く聞こえないように思われる。 (いいえ ・はい)	通院又は通所 (週 1 月) 1 回
6 肢体不自由と思われる。 (いいえ ・はい)	10 障害者手帳・愛の手帳を持っている (いいえ・ はい)
7 自閉的傾向があるように思われる。 (いいえ ・はい)	障害の種別 愛の手帳
	障害の等級 4 級・ 度

● 健康状態について

1 慢性疾患がある。 いいえ ・はい (病名)	
2 ぜんそくがある。 いいえ ・はい (薬名 小児ぜんそく) 服用(朝・ 昼 ・夜)	
3 心臓疾患がある。 いいえ ・はい (病名)	
4 けいれんを起こしたことがある。 いいえ ・ はい (1 歳頃) (熱性 ・その他< >)	
5 健診のときに指導を受けた。 いいえ ・はい ()	
6 アトピー性皮膚炎がある。 いいえ ・はい (薬名)	
	服薬(朝・昼・夜) 塗布(朝・昼・夜)
7 アレルギーがある。 いいえ ・ はい ・不明	
(1) 食べ物 (卵 ・牛乳・そば・大豆・小麦・その他 < >)	
(2) 食事制限 いいえ ・ はい (卵は生でなければ問題なし)	
(3) ハウスダスト (4) 花粉 (5) その他()	

● 健康状態や発達について心配なこと等があれば、具体的に記入してください。

入院歴あり。1歳2ヶ月のときぜんそくの発作で5日間入院。その後は入院はなし。

卵アレルギーは重度ではない。半年に1度アレルギー検査をして経過観察中。

特にない場合は『特になし』と記入して下さい。
入院したことがある場合は、いつ、どのような状況だったなどの記入をお願いします。

医療機関にかかっている場合は、
診断書の提出をお願いします。
(しおり4ページの3参照)

注 この書類については、お子さまが入所された保育所等に提供します。

保育所等入所申込みに係る同意書

4

武蔵村山市長 殿

以下の内容についてすべて確認し、同意します。

令和7年12月1日

保護者(父) 村山 太郎

保護者(母) 村山 夏子

記入例

保育所等入所申込にあたり、以下のすべての項目について確認及び同意をしていただく必要があります。よくお読みの上、同意されましたら確認欄の□に✓をしてください。

番号	項目	確認欄
1	入所希望年度の「保育所等入所のしおり」をよく読み、内容を理解したうえで申請を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>
2	入所希望施設は通える範囲内で記入し、保育内容について確認し、理解している。	<input checked="" type="checkbox"/>
3	入所後、児童が保育所等に慣れるために、短い時間の保育から始める「慣らし保育」の期間がある。期間は、児童の保育状況によって異なる場合がある。	<input checked="" type="checkbox"/>
4	入所後、保育所等の決まりを理解し、より良い保育を受ける。	<input checked="" type="checkbox"/>
5	児童の保育時間は施設によって異なり、年齢等により延長保育の料金は通常の保育料とは別に、各施設が定める。	<input checked="" type="checkbox"/>
6	アレルギーマニエーション・障害・持病のある児童など、特別な配慮が必要な児童が在籍している場合、特別な配慮が必要である。	<input checked="" type="checkbox"/>
7	入所後、児童が発達障害等の疑いが生じており、かつ児童が療育機関等に通所している場合は、市が当該機関等に照会をかけることがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
8	保育所等では集団保育を行っているため、個別の対応が難しい場合がある。	<input checked="" type="checkbox"/>
9	入所を辞退する場合、すみやかに「入所決定取下げ書」を提出する。	<input checked="" type="checkbox"/>
10	各種証明書の内容について不明点等があった場合、市が事業主（会社）等に照会することがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
11	申込内容が事実と異なるなど、虚偽の事実が判明した場合、入所決定取消しや退所となる。	<input checked="" type="checkbox"/>
12	育児休業からの復職予定で申込をし、入所が決定した場合、入所月の翌月1日までに申込時に提出した就労証明書の内容と同一条件（育児短時間勤務を除く）かつ記載されている事業所に復職すること。復職ができないうち、退所となる。	<input checked="" type="checkbox"/>
13	妊娠・出産事由で申込みをする場合、出産予定月の2か月後の月末で退所となる。	<input checked="" type="checkbox"/>
14	就労内定で申込みをし、入所が決定した場合、入所月の月末までに就労を開始し、後日、給与明細書の写しを3か月分提出する（原則、1か月分ずつ提出する。）。	<input checked="" type="checkbox"/>
15	求職活動事由で申込みをし、入所が決定した場合、入所後2か月以内に就労を開始し、就労証明書及び給与明細書の写しを3か月分提出する（給与明細書の写しは原則、1か月分ずつ提出する。）。	<input checked="" type="checkbox"/>
16	保育の必要性の認定事由に該当しなくなった場合、退所となる。	<input checked="" type="checkbox"/>
17	入所選考の結果通知は、初回の利用調整時のみ文書で通知する。以降は、入所内定となった場合のみ個別に電話連絡を行う。	<input checked="" type="checkbox"/>
18	教育・保育給付認定、保育所等への入所並びに利用者負担金（以下、保育料といいますが）及び副食費の徴収免除に関する決定のために同居する世帯員全員の必要な住民基本台帳、課税状況、生活保護の受給の有無等の情報について照会・閲覧することがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
19	保育所等に対し、保育料及び世帯の状況等について提示・提供することがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
20	認定申請等が集中し審査に時間を要する場合、支給認定証の交付に30日以上かかることがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
21	市で税資料の確認が取れない場合は保育料においては最高階層で決定とする。副食費においては免除判定を受けない。	<input checked="" type="checkbox"/>
22	副食費は納付期限までに納入する。副食費の支払いが滞った場合、保育所等は納入状況について市へ提示・提供することがある。	<input checked="" type="checkbox"/>
23	児童の安全性の観点から、提出書類の内容を市の関連部署等へ照会・提供することがある。	<input checked="" type="checkbox"/>

武蔵村山市市長 宛

課税状況調査等同意書

5

令和7年12月1日

保護者氏名 村山 太郎

下記事項に同意の上、提出します。

記入例

- 1 利用者負担金（以下「保育料」といいます。）の決定及び副食費の徴収免除に関する通知のため武蔵村山市市長が私の世帯の住民基本台帳、課税状況、生活保護の受給の有無等について調査すること及び保育に必要な児童、保護者等の情報を保育所等へ提供すること（入所した場合に限る。）に同意します。
- 2 入所決定後、特別な理由なく期日までに税資料を提出しなかった場合は入所を取り消されても異議申立てしません。入所継続の場合でも副食費においては免除判定を受けないことに応じます。

ふりがな	むらやま じろう	むらやま さぶろう	
児童名 (生年月日)	村山 二郎 (平成4年5月10日)	村山 三郎 (平成6年10月1日)	(平成 令和 年 月 日)
施設名	() 在園 (OOO保育園) 申込中 【新設・転園】→○をつける。	() 在園 (OOO保育園) 申込中 【新設・転園】→○をつける。	() 在園 () 申込中 【新規・転園】→○をつける。

令和8年4月分から8月分までの保育料及び副食費の徴収免除対象者を決定するための税資料

令和7年1月1日の住所	申告の有無等	必要な書類
武蔵村山市の方	令和7年度分の市民税の申告 又は令和6年度の所得税確定申告がお済の方 勤務先から武蔵村山市へ給与支払報告書の提出がある方	武蔵村山市の市民税情報で確認します ので税資料の添付は必要ありません。
武蔵村山市以外の方	令和7年度分の市民税の申告 又は令和6年度の所得税確定申告 又は令和7年度の所得税確定申告 勤務先から武蔵村山市へ給与支払報告書の提出がある方	市民税申告をし、受付票の写しを添付してください。

令和8年9月分から令和9年3月分までの保育料及び副食費の徴収免除対象者を決定するための税資料

令和8年1月1日の住所	申告の有無等	必要な書類
武蔵村山市の方	令和8年度分の市民税の申告 又は令和7年度の所得税確定申告 勤務先から武蔵村山市へ給与支払報告書の提出がある方	武蔵村山市の市民税情報で確認しますので税資料の添付は必要ありません。
武蔵村山市以外の方	令和8年度分の市民税の申告 又は令和7年度の所得税確定申告 又は令和8年度の所得税確定申告 勤務先から武蔵村山市へ給与支払報告書の提出がある方	市民税申告をし、受付票の写しを添付してください。

武蔵村山市以外の方
※令和8年1月1日時点に住民票のある自治体で申告が済んでいる事でご確認をお願いいたします

令和8年度税情報等をマイナンバーにて市が取得・確認をさせていただきます。ただし、必要に応じて令和8年度市町村民税・都道府県民税課税証明書（非課税証明書）を提出していただく場合があります。（令和8年1月1日時点に住民票のある自治体の課税関係部署で発行できます。）個別に連絡をいたしますので、指定期日までに提出をお願いいたします。

※ 市町村民税・都道府県民税課税証明書（非課税証明書）については、「**扶養人数**」、「**市町村民税の所得割額**」、「**均等割額**」、「**控除の種別及び金額**」のわかるものを御提出ください。自治体によって名称が異なる場合がありますので、上記の内容が記載されている書類であるか御確認ください。御不明な場合、子ども育成課までお問い合わせください。

[illegible]

[illegible]